

2023年



# 大森学園高等学校女子サッカー部 新入生ガイドブック

あなたにしか  
できないことが  
ここにある



## 大森学園女子サッカー部 クラブ紹介

大森学園となって15年が経ち、学園が変わろうとしている。社会も大きく変わろうとしている今、「未来」を作る力が求められている。女子部を立ち上げ、今を変える力を養い、作り上げる楽しさを経験し、社会で活躍する力を養う。新たな歴史を作る「同志」を大森学園サッカー女子部は求めている。

監督より

「サッカーは不思議な魅力があるスポーツです。なぜ世界中の人々に愛されるのでしょうか。老若男女だれもがボール一つと仲間（相手）がいれば、国も人種も宗教も関係ありません。私はこの素晴らしいスポーツに出会えた幸運に感謝していますし、その魅力に取りつかれた一人です。大森学園高校では男子だけでこのスポーツを楽しむのではなく、女子ともサッカーの楽しさを追究したいと、この度女子サッカー部を設立させて頂く運びとなりました。「サッカーをプレーすると普段の生活が豊かになる」、そんな活動を通して「清く」「正しく」「元気の良い」周囲を明るく元気にさせるチームを目指して参りますので宜しくお願いします。」



関東サッカー協会 2種委員会 事務局長  
東京都サッカー協会 2種委員会 副委員長  
東京都高体連 サッカー専門部 副委員長  
令和5年度東京都国体少年男子 スタッフ

# 大森学園女子サッカー部 クラブ理念

## 成長する集団

高校生のうちは自分の意思1つで何にでも変わっていく。

「前向きに」「明るく」集団を照らす光となる集団になることを目標に、サッカーを通して成長しよう。

### 大森学園女子サッカー部選手の目標

清く

正しく

元気よく

素直に取り組む

真っ直ぐ取り組む

明るく前向きに

サッカーを上手くなるためには、できたことを素直に喜び、できない自分を素直に受け止めることが一番大切です。サッカーだけでこの習慣を身につけるのは難しい。サッカーだけでなく、学校生活で勉強で、素直に（清く）取り組む選手であることを期待しています。

手を使ってサッカーができません。また、ファウルを取られなくても、ファウルをしてボールを取ってもサッカーは上手くなりません。誤魔化さず、物事を真っ直ぐに取り組むことで自分をしっかりと見つめることができます。客観的に見て、視野の広い選手になりましょう。

元気があれば、いつか苦難を突破できます。後半ラスト1分、0-1で負けていても、諦めなければ必ずチャンスはあります。その時の1分に急に前向きにゴールに向かうことは難しいです。授業中、クラス行事で楽しもうとする気持ちたちが全ての質を上げます。辛い時でも最大出力が出る選手を求めています。

# STAFF・外部指導員紹介

## STUFF (教員)

監督	小川 伸太郎 (体育科)	男子部総監督 平成29、30年度日本高校選抜スタッフ 令和2、3、5年度東京都国体スタッフ
ヘッドコーチ	柳澤 一行 (英語科)	女子部担当
顧問	小倉 鋭也 (理科)	男子部監督 / 東京都第1地域トレセンU-14
顧問	橋井 惇 (英語科)	男子部担当
顧問	根日屋 諒 (工業科)	スカウティング担当

## 外部指導員

テクニカルディレクター  
安永 聡太郎

### 選手歴

横浜マリノス (現・横浜F・マリノス)	(1995 - 1998)	
レリダ (スペインリーグ)	(1997 - 1998)	※期限付き移籍
清水エスパルス	(1999 - 2001)	
横浜F・マリノス	(2001 - 2004)	
ラシン・デ・フェロール	(2002)	※期限付き移籍
柏レイソル	(2005)	

### 指導歴

脳性麻痺7人制サッカー日本代表監督	(2016)
SC相模原	(2016 - 2017)
専修大学男子サッカー部監督	(2021 - )

トレーナー 新井 康希



主な活動現場

Care Rise鍼灸マッサージ代表  
明治大学サッカー部  
調布FCジュニアユース  
専修大学附属高校サッカー部  
都立府中東サッカー部  
横浜清風バスケットボール部

トレーナー 新居 彩子



主な活動現場

The Graces B代表取締役  
FC駒沢  
大森学園サッカー部

GKコーチ 村中 貴也

GKコーチ 佐々木 英泰

# 大森学園女子サッカー部 1日の流れ

07:30~

自主練習

フリーキック、パス、ドリブルの練習をします

08:50 ~ 15:00 (水曜日は16:00)

授業

授業ではiPadを使用しています (令和3年度から全コース)  
生徒参加型の授業が中心です  
大学進学を目指し、本気で**文武両道**に取り組んでいます

15:30~

学校練習

(65M×35Mの人工芝)  
ナイター設備完備

【例】

男子チーム 15:30~17:00  
女子チーム 16:30~18:00

基本2時間のトレーニングです。集中して行うことで、時間の使い方、質の向上を図っています。  
練習試合で随時、選手の入れ替えをしてチームの活性化を図っています。

アフター練習 (自主練)  
勉強: 学校の自習室  
(進学支援センターSSC)

「技術を高める」  
「自習室に通う」  
日々、努力する環境があります。

外部施設練習

男子チーム 17:00~19:00  
女子チーム 17:00~19:00

人工芝

- 富士通スタジアム (川崎市)
- 森ヶ崎公園サッカー場 (大田区)
- 新砂グラウンド (江東区)
- 天王洲グラウンド (天王洲アイル)
- 八潮北グラウンド (品川区)
- 私学事業団総合運動場 (新小岩)

クレー

- 多摩川緑地グラウンド

~18:30

帰宅

# 大森学園女子サッカー部 1週間の流れ

基本的には学校練習を中心に行いますが、平日に外部施設を取れた場合には試合も含めて優先して学校外にて積極的に活動します。

日

公式戦 / 練習試合

月

週3日 練習 / ミーティング

- 学校練習

- 基本練習
- フィジカルトレーニング

火

- 外部施設

- 戦術練習
- リーグ戦
- 練習試合（随時）

水

木

- リハビリ

- 新井メディカルトレーナーによる

※平日1日をOFFとし、月火木金曜日の中から1日勉強会を行います

※中間期末試験1週間前からOFF期間となります

金

土

公式戦 / 練習

# 大森学園女子サッカー一部 年間経費

名目		金額	補足
1	長期休暇 合宿費（春夏冬）	1泊：9,000円	令和5年度実績  夏：2泊3日 * 令和5年度はJ-Wings（昭和村）で実施
2	長期休暇 遠征費 （春GW夏） 3シーズン	1泊：7,000~10,000円  * 1シーズン約30,000円 * 年間約120,000円	遠征地  時之栖（静岡）
3	ユニホーム ジャージ等用具代	約70,000円	1年次に2回に分けて購入 前期（5月）約46,000~56,000円 後期（9月）17,064円（令和元年）
4	保護者会後援費	60,000円 （月5,000円×12ヵ月）	外部指導者コーチ代、公式戦サポート費 外部施設使用費、遠征補助費 等
5	交通費	個人による	遠征時には学校所有のマイクロバス使用

\* 令和4年度 男子部参考

# 令和4年度進路実績

## 【令和4年度】

特選コース：杏林大学、国立看護大学校、中央大学、筑波大学、東洋大学

(6名)

選抜コース：鎌倉女子大学、武蔵野大学、東京成徳大学、帝京平成大学、拓殖大学

(7名)

総進コース：関東学院大学、城西国際大学、湘南医療大学、東京医療学院大学、東京工科大学

(22名) 東京成徳大学、東京電機大学、目白大学

英語コース：大妻女子大学、神田外語大学、玉川大学、日本経済大学、フェリス女学院大学、武蔵野大学

(7名)

## 【令和3年度】

特選コース：関東学院大学(2名)、北九州市立大学、実践女子大学、湘南工科大学、湘南工科大学

(12名) 帝京大学、日本大学、文化学園大学、明治学院大学(2名)

選抜コース：医療創生大学、駒澤大学、上智大学、専修大学(2名)、デジタルハリウッド大学

(20名) 東京家政大学、東京工科大学、東京成徳大学、東京理科大学、東邦大学、日本大学

武蔵野大学、目白大学、立教大学

総進コース：亜細亜大学、桜美林大学、神奈川大学(2名)、川崎市看護大学、高千穂大学、帝京大学

(24名) 田園調布大学、東京保健医療専門職大学、日本大学、文化学園大学(2名)、

英語コース：大東文化大学、東京富士大学

(3名)

## 【令和2年度】

特選コース：津田塾大学、東京農業大学、東洋大学2名、日本大学、フェリス女学院大学、文京学院大学

(11名) 武蔵野美術大学、横浜市立大学2名、横浜薬科大学

選抜コース：大妻女子大学、川村学園女子大学、関東学院大学、恵泉女学院大学、相模女子大学

(36名) 官業能率大学、実践女子大学、城西国際大学、聖徳大学、白百合女子大学、清泉女子大学

大東文化大学、東京工芸大学、東京福祉大学(4名)、東洋大学(2名)

二松学舎大学(2名)、日本大学、文化学園大学、文京学院大学、目白大学

総進コース：国土舘大学、駒澤大学、昭和女子大学、専修大学、帝京平成大学、東京工科大学

(26名) 東京工芸大学、東京都市大学、東京学園大学、目白大学

英語コース：亜細亜大学、大妻女子大学、神田外語大学、関東学院大学、杏林大学、実践女子大学

(14名) 大東文化大学、津田塾大学、東海大学



# 大森学園 設備・施設紹介

## 移動手段



マイクロバス



キャラバン

マイクロバス2台（29人乗り）、運搬車（9人乗り）を学校で所有しています。外部施設での練習、練習試合、遠征、合宿などの移動で使用します。

## 合宿所

### グラウンド



大森学園高等学校合宿所の有隣寮です。サッカー部では春・冬・夏合宿などで使用します。

広大な天然の芝生があり、サッカーの正規グラウンド（縦105M×68M）以外にサブグラウンドも作れる広さです。

### 大部屋



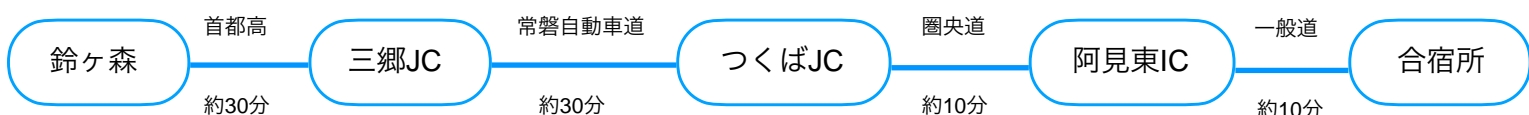
最大120名収容可

### 合宿所外観



## アクセス

茨城県稲敷市江戸崎：学校から車で約1時間20分



OMORI GAKUEN HIGH SCHOOL

# 80th ANNIVERSARY

いま、  
社会が  
求める  
人材を  
育成

誠実・勤勉・協和・自立の校訓のもとに、  
自己の能力を高め、他者の個性を尊重しつつ  
「新しい時代の価値観を創造できる」  
そのような人材の育成を目指しています。  
あなたの未来を創る3年間でありたいと考えています。

## 大森学園の取り組み

### 人間力を養う（校訓に基づく）

#### 誠 実

ボランティア活動

私利私欲に走らず真心をもって人に接するという豊かな心を養うため、ボランティア活動や地域活動に取り組んでいます。平成29年に、文部科学省後援のSYDボランティア奨励賞を受賞しました。

#### 勤 勉

資格取得

毎日の努力の結果得られる資格取得に向け、生徒は日々努力しています。資格は就職や進学に有利なだけでなく、生徒に自信をつけ、やる気を引き出します。自信とやる気は一生の宝物になります。

#### 自 立

体育祭や学園祭

体育祭や学園祭は生徒主体で行われ、自主性が育まれるだけでなく、目的に向かって進む中で思いやりや責任感が培われます。また、海外研修や修学旅行などの行事を通して未来をつくる力が養われます。

#### 協 和

クラブ活動

仲間とともにひとつの目標に向かうクラブ活動では、勉学では学べない「協調の精神」などの社会力を養うことができます。本校では、勉学とクラブ活動を両立している生徒も少なくありません。

# 大森学園の取り組み



選べて、楽しいベネトンの制服



アクセスMAP

